



2021年4月20日

各 位

会 社 名 新光電気工業株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 藤 田 正 美  
 コード番号 6967 東証第1部  
 問 合 せ 先 経営企画室長 清 野 貴 博  
 TEL(026) 283-1000 (代)

当社の親会社 富士通株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 時 田 隆 仁  
 コード番号 6702 東証、名証各第1部

## 業績予想の修正および営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

業績予想の修正および営業外収益（為替差益）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (2021年1月28日発表)	182,900	18,700	20,000	13,400	99.19
今 回 修 正 予 想 (B)	188,000	23,300	26,500	18,000	133.24
増 減 額 (B-A)	5,100	4,600	6,500	4,600	—
増 減 率 (%)	2.8	24.6	32.5	34.3	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	148,332	3,227	4,813	2,690	19.92

#### 2. 修正の理由

2021年3月期通期の当社業績は、テレワーク、オンライン学習の拡大等を背景として、パソコン向けを中心にフリップチップタイプパッケージの売上が想定を超えて増加し、採算性が向上しました。期前半において需要低迷の影響を受けたリードフレームは、自動車市場の回復等により、受注が大きく増加し、セラミック静電チャックが半導体製造装置市場における旺盛な需要を背景に好調を維持しました。また、第4四半期において為替相場が想定レート（1米ドル＝100円）に対し、円安基調で推移（第4四半期実勢レート：1米ドル＝約105円）したことなどにより、売上、収益ともに想定を上回り、特に、収益面においては、下記3.に記載いたしました為替差益の計上などにより想定を大きく上回る見込みとなりました。

このような状況をふまえ、2021年1月28日に発表いたしました2021年3月期通期の連結業績予想数値を修正いたします。

### 3. 営業外収益（為替差益）の計上について

2021年3月期第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）において為替差益7億円を計上していましたが、為替相場の変動により、2021年3月期第4四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）において18億円の為替差益が発生し、2021年3月期連結会計年度（2020年4月1日～2021年3月31日）において営業外収益に為替差益25億円を計上する見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上